

単体自己資本比率に関する事項

単体自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号。以下、「自己資本比率告示」という)に定められた算式に基づき算出しております。

当行は、国際統一基準を適用の上、信用リスク・アセットの額の算出においては先進的内部格付手法を採用しております。また、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては先進的計測手法を採用しております。

また、「単体自己資本比率に関する事項」については、自己資本比率告示等に基づいて作成しており、「単体自己資本比率に関する事項」以外で用いられる用語とは内容が異なる場合があります。

■自己資本の構成に関する事項(単体自己資本比率(国際統一基準))

当行は単体自己資本比率の算定に関し、専門業務実務指針4465「自己資本比率の算定に対する合意された手続業務に関する実務指針」に基づき、有限責任 あずさ監査法人の外部監査を受けております。

当該外部監査は、単体自己資本比率そのものや単体自己資本比率の算定に係る内部管理体制について意見又は結論を表明するものではなく、外部監査人が、当行と合意した範囲において手続きを実施した結果を当行宛に報告するものであります。なお、財務諸表の監査又は財務報告に係る内部統制の監査の一部ではありません。

■自己資本の構成(CC1)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2018年3月末	2019年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目 (1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,255,453	6,382,096	
1a	資本金及び資本剰余金の額	3,337,824	3,335,548	
2	利益剰余金の額	3,044,170	3,196,677	
1c	自己株式の額(△)	—	—	
26	社外流出予定額(△)	126,541	150,128	
	上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,539,402	1,430,047	(a)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,794,855	7,812,144	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	160,658	164,075	
8	のれんに係るものの額	—	—	
9	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	160,658	164,075	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	△5,293	△20,578	
12	適格引当金不足額	454	19,757	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	60,215	60,286	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	193,931	222,859	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—	
20	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関するものの額	—	—	
24	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	409,966	446,401	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	7,384,889	7,365,742	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2018年3月末	2019年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目 (3)				
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,100,000	1,100,000
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	466,652	173,000	
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	1,566,652	1,273,000	
その他Tier1資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	76,261	25,516	
42	Tier2資本不足額	—	—	
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	76,261	25,516	
その他Tier1資本				
44	その他Tier1資本の額((二)-(ホ)) (ヘ)	1,490,391	1,247,483	
Tier1資本				
45	Tier1資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	8,875,280	8,613,226	
Tier2資本に係る基礎項目 (4)				
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	994,937	1,003,250
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	625,890	488,222	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	—	—	
50a	うち一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—	
50b	うち適格引当金Tier2算入額	—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,620,828	1,491,472	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2018年3月末	2019年3月末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	150,000	50,000	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	150,000	50,000	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	1,470,828	1,441,472	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	10,346,108	10,054,699	
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	49,001,855	49,574,518	
自己資本比率 (7)				
61	普通株式等Tier1比率((ハ)/(ヲ))	15.07%	14.85%	
62	Tier1比率((ト)/(ヲ))	18.11%	17.37%	
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	21.11%	20.28%	
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	324,525	281,885	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	572,602	516,070	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	2,694	3,671	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	262,631	248,544	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	494,943	371,207	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	806,896	605,172	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	

(単位：百万円)

項目	2018年3月末	2019年3月末
単体総所要自己資本額((ヲ)×8%)	3,920,148	3,965,961

■ リスク・アセットの概要(OV1)

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要					
国際様式の 該当番号		イ		ロ	
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2019年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2018年3月末
1	信用リスク	34,232,760	34,565,808	2,897,120	2,925,200
2	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
3	うち、内部格付手法適用分	33,020,697	33,319,910	2,800,155	2,825,528
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	1,212,062	1,245,897	96,965	99,671
4	カウンターパーティ信用リスク	2,536,826	2,570,854	206,744	209,300
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	587,207	602,685	49,795	51,107
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	1,645,484	1,736,363	131,638	138,909
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	100,015	77,861	8,001	6,228
	その他	204,117	153,943	17,309	13,054
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	844,840	976,543	71,642	82,810
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(ルック・スルー方式)	2,085,768		166,861	
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(マンドート方式)	—		—	
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式250%)	632		53	
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式400%)	297,517		25,229	
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(フォールバック方式1250%)	—		—	
	複数の資産及び取引を裏付けとするエクスポージャー		—		—
	信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー		3,039,984		257,790
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	1,112,245	797,682	88,979	67,643
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	960,799		76,863	
14	うち、外部格付準拠方式適用分	151,446		12,115	
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	—		—	
	うち、内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分		43,035		3,649
	うち、内部格付手法における指定関数方式適用分		181,588		15,398
	うち、標準的手法適用分		—		—
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	573,058	—	48,595
16	マーケット・リスク	1,234,863	1,258,172	98,789	100,653
17	うち、標準的方式適用分	2,831	1,433	226	114
18	うち、内部モデル方式適用分	1,232,032	1,256,739	98,562	100,539
19	オペレーショナル・リスク	2,060,777	1,941,968	164,862	155,357
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	2,060,777	1,941,968	164,862	155,357
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,290,164	1,431,505	109,405	121,391
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	1,703,411	—	136,272	—
25	合計(スケーリングファクター適用後)	49,574,518	49,001,855	3,965,961	3,920,148

■銀行勘定の金利リスクに関する事項

「リスク管理の方針及び手続の概要」、「金利リスクの算定手法の概要」については、187ページをご参照ください。

1.金利リスク

金利計測時の主な前提については、188ページをご参照ください。

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2019年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2018年3月末
1	上方平行シフト	632,186	392,513	△243,138	△268,667
2	下方平行シフト	1,172	0	395,894	419,429
3	スティープ化	346,004	235,285		
4	フラット化	10,881	8,041		
5	短期金利上昇	93,813	47,803		
6	短期金利低下	1,135	15,510		
7	最大値	632,186	392,513	395,894	419,429
		ホ		ヘ	
		2019年3月末		2018年3月末	
8	Tier1資本の額	8,613,226		8,875,281	

(注)△NIIにおける中央銀行への預金の金利は、市場金利に連動するものとしています。

■貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係(CC2)

(単位：百万円)

項目	イ		ロ		ハ 別紙様式第一号を 参照する番号又は 記号	ニ 付表を参照する 番号又は記号
	公表貸借対照表		規制上の連結範囲に基づく 連結貸借対照表			
	2018年3月末	2019年3月末	2018年3月末	2019年3月末		
(資産の部)						
現金預け金	49,030,209	54,205,583	49,030,209	54,205,583		
コールローン	1,417,562	2,134,392	1,417,562	2,134,392		
買現先勘定	499,738	3,364,070	499,738	3,364,070		
債券貸借取引支払保証金	3,140,151	1,222,284	3,140,151	1,222,284		
買入金銭債権	1,239,394	1,470,872	1,239,394	1,470,872		
特定取引資産	1,723,878	1,534,100	1,723,878	1,534,100		6-a
有価証券	25,916,718	24,336,638	25,905,947	24,328,778		6-b
貸出金	73,896,163	76,401,807	73,896,163	76,401,807		6-c
外国為替	2,143,021	1,627,105	2,143,021	1,627,105		
その他資産	3,020,300	2,895,757	3,020,300	2,895,757		6-d
有形固定資産	798,476	802,501	798,476	802,501		
無形固定資産	231,429	236,352	231,429	236,352		2
前払年金費用	279,360	321,031	279,360	321,031		3
支払承諾見返	7,921,169	9,078,706	7,921,169	9,078,706		
貸倒引当金	△ 319,868	△ 275,185	△ 319,868	△ 275,185		
投資損失引当金	△ 14,559	△ 7,363	△ 14,559	△ 7,363		
資産の部合計	170,923,146	179,348,654	170,912,376	179,340,794		
(負債の部)						
預金	110,243,226	116,091,103	110,236,473	116,084,925		
譲渡性預金	11,264,807	11,581,605	11,264,807	11,581,605		
コールマネー	928,117	796,761	928,117	796,761		
売現先勘定	4,383,418	7,364,577	4,383,418	7,364,577		
債券貸借取引受入担保金	3,073,423	418,912	3,073,423	418,912		
コマーシャル・ペーパー	1,522,354	1,634,811	1,522,354	1,634,811		
特定取引負債	1,422,824	1,348,931	1,422,824	1,348,931		6-e
借入金	14,023,257	15,567,626	13,552,461	15,392,856		7
外国為替	915,154	1,213,861	915,154	1,213,861		
社債	3,211,548	2,910,794	3,211,548	2,910,794		
信託勘定借	1,276,907	1,292,699	1,276,907	1,292,699		
その他負債	2,391,909	1,659,172	2,386,166	1,657,565		6-f
賞与引当金	14,163	13,285	14,163	13,285		
役員賞与引当金	978	937	978	937		
ポイント引当金	966	468	966	468		
睡眠預金払戻損失引当金	17,307	7,425	17,307	7,425		
繰延税金負債	359,803	374,529	359,803	374,529		4-a
再評価に係る繰延税金負債	30,539	30,259	30,539	30,259		4-b
支払承諾	7,921,169	9,078,706	7,921,169	9,078,706		
負債の部合計	163,001,878	171,386,468	162,518,585	171,203,913		
(純資産の部)						
資本剰余金	1,770,996	1,770,996	1,770,996	1,770,996		1-a
利益剰余金	1,776,830	1,774,554	1,776,830	1,774,554		1-b
利益剰余金	3,044,175	3,196,504	3,044,170	3,196,677		1-c
自己株式	△ 210,003	△ 210,003	△ 210,003	△ 210,003		1-d
株主資本合計	6,381,999	6,532,053	6,381,995	6,532,225		
その他有価証券評価差額金	1,519,691	1,427,008	1,519,691	1,427,008		
繰延ヘッジ損益	△ 6,286	△ 22,444	△ 6,383	△ 22,542		5
土地再評価差額金	25,863	25,568	25,863	25,568		
為替換算調整勘定	-	-	230	13		
評価・換算差額等合計	1,539,268	1,430,131	1,539,402	1,430,047	(a)	
非支配株主持分	-	-	472,393	174,606		
純資産の部合計	7,921,268	7,962,185	8,393,790	8,136,880		
負債及び純資産の部合計	170,923,146	179,348,654	170,912,376	179,340,794		

(付表)

1.株主資本

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	参照番号
資本金	1,770,996	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	1,776,830	1,774,554	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	3,044,170	3,196,677		1-c
自己株式	△210,003	△210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,381,995	6,532,225		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,381,995	6,532,225	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,337,824	3,335,548		1a
うち、利益剰余金の額	3,044,170	3,196,677		2
うち、自己株式の額(△)	—	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2.無形固定資産

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	参照番号
無形固定資産	231,429	236,352		2
上記に係る税効果	70,771	72,276		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 うち、のれんに係るものの額	—	—		8
無形固定資産 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	160,658	164,075	ソフトウェア等	9
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)の額	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
調整項目不算入額	—	—		74

3.前払年金費用

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	参照番号
前払年金費用	279,360	321,031		3
上記に係る税効果	85,428	98,171		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	193,931	222,859		15

4.繰延税金資産

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	参照番号
繰延税金負債	359,803	374,529		4-a
再評価に係る繰延税金負債	30,539	30,259		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	70,771	72,276		
前払年金費用の税効果勘案分	85,428	98,171		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	—	—	資産負債相殺処理等のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
調整項目不算入額	—	—		75

5.繰延ヘッジ損益

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△6,383	△22,542		5

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△5,293	△20,578	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	参照番号
特定取引資産	1,723,878	1,534,100	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	25,905,947	24,328,778		6-b
貸出金	73,896,163	76,401,807	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	3,020,300	2,895,757	金融派生商品等を含む	6-d
特定取引負債	1,422,824	1,348,931	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	2,386,166	1,657,565	金融派生商品等を含む	6-f

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		37
Tier2資本調達手段の額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		38
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	324,525	281,885		
普通株式の額	—	—		18
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		54
調整項目不算入額	324,525	281,885		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	798,863	591,586		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	76,261	25,516		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	150,000	50,000		55
普通株式に係る調整項目不算入額	572,602	516,070		73

7.その他資本調達

(1)貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	参照番号
借入金	13,552,461	15,392,856		7

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年 3月末	2019年 3月末	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,100,000	1,100,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	994,937	1,003,250		46